

感じたことを かいてみよう



ゆめっこだより

12月

2013. 12. 2桜小学校

図書室前の桜の葉が旅立って行きました。みなさんのところにも冬のお知らせはとどきましたか？今年もあと1か月、2学期の読書活動をふりかえってみましょう。

6年生の授業で宮沢賢治の作品がとりあげられ、たくさんの貸し出しがありました。アニメーション映画監督の宮崎駿さんが、「本へのとびら」という本の中で宮沢賢治について書いています。

「この人の作品はすべてたからものです。あわてて読んではいけません。ゆっくり、なんども読んで、声を出して読んで、それから心にひびいて来るものや、とどいてくるものに耳をすませて、場面を空想して、何日もたつてからまた読んで、判らないのにどうして涙が出てくるのだろうと思い、ある時はなんだか見えてきたような気がして、とたん、スウッときえていくのです。そういう美しいものがあることを教えてくれるのです。」

心にしみいるようなことばですね。何度も出会ってほしい賢治の作品です。

クリスマスの本

図書委員さんがクリスマスの本を
ディスプレイしてくれました。
ぜひ読んでみてください！



冬休み特別かしだし

12月12日（木）かえす日（本は、すべてかえします）
13日（月）～20日（金）冬休み特別かしだし
※ クラスごとに 1人 3冊 です。
読んでしまった本はとりかえられます。

3学期

1月8日（水）・9日（木）かえす日
10日（金）貸し出しはじまりの日
※ 3学期はみじかいので 1回に2冊です。

「健一。大雪だよー。」
と、お母さんが言った。
ぼくは、大いそぎでとび起き
外を見ると
山はまっ白ですごい。
けいすけ君がさそいに来た。
ぼくは
「さきいっとけ！」
と言った。
あとから行くと、
けいすけ君のあしあとがつづいていた。

「新・詩のランドセル」
こどもの詩 より

落ち葉
家のドアをあけようとしたら
かれ葉が一枚
ドアの前にあった。
いつも
しらんぷりだったのに、
この時だけ
特別に感じた。
冬の手紙みたいに感じた。

雪の朝

松下 健一

高野 聖子



今月の読書マラソン認定者

1年
2年
3年



2学期までのベスト3！

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 学年 | 4 学年 |
| 1 これはのみのぴこ | 1 黒ねこのおきやくさま |
| 2 バムとケロのにちようび | 2 口で歩く |
| 3 そらいろのたね | 3 ひみつの花園 |
| 2 学年 | 5 学年 |
| 1 こびとづかん | 1 ああ無情 |
| 2 おはぎちゃん | 2 十五少年漂流記 |
| 3 ぼく、およげないの | 3 おじいちゃんの桜の木 |
| 3 学年 | 6 学年 |
| 1 とざんでんしゃと
もんしろちょう | 1 みそのひみつ |
| 2 かみなり雲がでたぞ | 2 郵便局のひみつ |
| 3 いのちのいろえんぴつ | 3 こども歴史の旅
(11月28日現在) |

今月の図書館博士

3年
4年
5年
6年